

実行委員会企画

京都府男女共同参画センター開設20周年記念事業

意見交換会

男女共同参画推進のための世代間交流ワールドカフェ

「女性の活躍」が我が国の持続的な成長の鍵とされ、本年「女性活躍推進法」が施行される中、京都府男女共同参画センター設立20周年を記念して、これまでの男女共同参画推進の歩みを振り返るとともに、未来の社会を担う大学生と他世代とが対話・交流するワールドカフェを開催しました。

基調講演

テーマ：「今、何故、男女共同参画、女性の活躍が求められるのか」

講 師：京都大学大学院文学研究科・文学部教授 伊藤 公雄 氏

ジェンダーギャップ指数等から見る日本における男女共同参画の進展度や、70年代以降の国際不況、国際社会の変化の中で、男性稼ぎ型モデルの転換と女性の社会参加の拡大を図ることなく経済成長を果たした日本社会は、その成功体験から抜けきれずに、成長の一方で家族・地域の絆や女性の社会参画の遅れなど、社会に様々なひずみが現れていると指摘されました。

そして、少子・高齢化が進行する中、女性の社会参画、家庭参画、地域参画の拡大を通して、男女対等なコミュニケーションを形成することにより、多様性に開かれた社会を実現することの必要性について、御講演をいただきました。



対談



京都大学大学院 文学研究科
文学部教授

伊藤 公雄 氏

京都新聞編集局
報道部長代理兼論説委員

石崎 立矢 氏

続いて、男女共同参画の推進に寄与する様々な団体を取材、府内各地にネットワークを持つ石崎氏をお迎えして、地域における女性活躍の現状や課題、男性の地域活動への参画、そして、今後の展望等について対談いただきました。

＊ワールドカフェ

テーマ：「職業生活と家庭生活の両立を阻むもの」

進行役：京都府立大学男女共同参画推進室 鈴木 晓子 氏

大学生ゲストトーク：「大学生が語る、10年後の未来」

～仕事と子育ての両立を体験するワーク&ライフ・インターンに参加して～

協力：京都府立大学地域連携センター学生部会 かごら

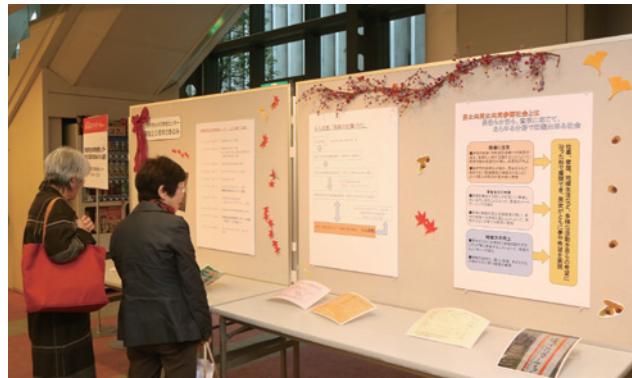
子育てしながら働く社会人の生活を体験するインターンシップに参加した大学生によるゲストトークをいただいた後、講演及び対談を踏まえ、府内7大学からの学生20名と、女性団体や京都商工会議所青年部等の参加者23名とがテーブルに分かれて対話・交流するワールドカフェ（意見交換会）を実施し、活発な意見交換が行われました。

職業生活と家庭生活の両立のためには、職業と家庭とともに、地域における男女共同参画の推進が重要という視点を持ち、世代を超えて意見交換しました。「幅広い年代の方から話を聞けたのが大変刺激になった」「女性が社会参画するだけでなく男性が地域参画することで社会全体が活性化すると感じた」等の感想が多数寄せられました。



＊京都府男女共同参画センター開設20周年のあゆみパネル展示

京都府男女共同参画センター開設までの経過や果たしてきた役割、取組事業等、男女共同参画社会の進展度とあわせて20年間のあゆみを紹介しました。





東日本大震災 被災地応援物産展

KYOのあけぼのフェスティバル実行委員会

東日本大震災の被災地復興を応援するため、今年も岩手・宮城・福島県の物産展を実施しました。皆様から御協力いただいた売上金は、女性相談などの活動をされている「NPO法人ウイメンズスペースふくしま」へ寄付しました。



ワーク・ライフ・バランス

啓発パネル展示

～はたら区カエル野の仲間たちより～

京都ワーク・ライフ・バランスセンター

仕事も生活も充実させるためには、働き方を見直すことが重要です。ワーク・ライフ・バランス認証制度など、京都ワーク・ライフ・バランスセンターの取組を展示しました。



消費者トラブル防止啓発展示

京都府消費生活安全センター

「広げよう!つながりの輪 消費者が主役の社会にむかって」をテーマに、一人ひとりが被害を未然に防止する力を身に付けるとともに、地域ネットワークや関係団体による見守りなど多様な主体が連携して、被害の早期発見と防止を図るための啓発展示を行いました。

ワークショップ°

「男性と女性と共に歩もう」をテーマに、公募により、大学生や女性団体、NPO活動団体等による11のワークショップを実施しました。



★ 宇治茶男子による和菓子づくりとお茶の淹れ方教室

京都府立大学宇治茶同好会

京都府立大学において宇治茶の魅力を伝える活動をしている男子学生がテーブルに一人ずつ付き、美味しいお茶の淹れ方とお菓子づくり教室を開催しました。京都府内各地域の方たちと交流を深めました。



★ 女性健康相談。ハンドケア、ヨーガでリフレッシュ!

公益社団法人京都府助産師会

女性の一生涯の健康や今どきの子育てなどについての相談会と、心も体もリフレッシュしていただくためのハンドケアやヨーガを開催しました。

多くの方から「話を聞いてもらって気持ちが軽くなった」等好評をいただきました。



各地域における女性たちの地域福祉の取り組み

部落解放同盟京都府連合会女性部

部落差別をはじめ、あらゆる差別の撤廃に向けて取り組んできた活動や部落の文化をパネルを通して紹介。また、革を使った小銭入れやサルの置物づくり等、体験製作に多くの方が参加していただき大変好評でした。



若草プロジェクトin KYOTO 少女たちはいま ～保護観察官からみた現代社会 京都府更生保護女性連盟

今年7月に、若い女性と少女を支援する「若草プロジェクトin KYOTO」を立ちあげました。格差社会の中で彼女たちを取り囲む環境は非常に厳しく、生き辛さを抱えている現状を知り、社会問題として捉え一人でも多くの理解者と支援者を増やすことを目的にワークショップを開催し、意見交換を行いました。



＊「違和感」いろいろ－学生の視点から－

京都大学男女共同参画を考える会Ⅸ

「イクメン、女性活躍、男女共同参画」等、よく目にするこれらの言葉から感じるちょっとした「違和感」について仁愛大学と京都大学の合同で調査した内容をパネル展示しました。多くの方に興味を持ち、理解を深めていただきました。



＊心かよわせカフェサロン

社会福祉法人白百合会リ・プラン京都中京西京

就労を目的に作業訓練・社会性の醸成に取り組む女性利用者と、その支援者たちがコーヒーアロマにつつまれて…男性・女性・老いも若きもお互いの想いを大切に豊かな時間を過ごせるサロンを提供しました。

多くの方に参加していただき交流と語らいのひとときを楽しんでいただけました。



＊ 海外の活動する女性からダイバーシティを学ぶ

海外研修 KYOのあけぼの会

「ポルトガル 輝く女性をたずねて」をテーマに「ポルトガル訪問」の成果を映像発表とワインや民芸品の展示を行いました。また、「京の森をスキャン!」をテーマに京都府立大学客員教授、京都府立植物園名誉園長の松谷茂様から御講演いただきました。

男性の参加も年々増え、多くの方に御参加いただき大変好評を得ました。



＊ 私らしく出来ることから一歩ずつ

女性ネットワーク「門」

〈展示と実践紹介〉 共に心豊かに生きていくためには
「働く女性と福祉」「老後のひとり生活」「幕末、明治の女性たち」「地域での交流」
をテーマに、皆さんのが気軽に立ち寄りいただき、展示物を解説しながら有意義な
交流や意見交換を行いました。



★ 色彩心理でコミュニケーション&片付けのコツ!

Yua色住環デザイン

色彩心理をベースに、人が持つ様々な個性の色、タイプ、言葉で表現したカードを使って自分と周りの心理に気づき、上手にコミュニケーションをとる方法をみつけるワークショップを実践。また、タイプからわかるお部屋の片付けのヒントをお伝えしたところ、多くの参加者から好評をいただきました。



★ 健康人生お脚(足)でござる

京都井戸端会議

命のある限り元気で「ピンピンコロリ!!」を合言葉に健康を意識して医者任せや薬に頼りすぎることなく、井戸端会議のように色々な人の集まりの中で、心・体・食等について有意義な情報交換を行いました。



★女性活躍の時代! ~マザーズジョブカフェ展示

京都ジョブパークマザーズジョブカフェ

働き方やライフプランについて、一人ひとりのニーズに応じて多様な働き方をサポートする「マザーズジョブカフェ」をパネルで紹介し、各コーナーについてわかりやすく説明しました。